

運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 開催日時・場所

日時	令和1年 7月 12日13時30分 ~14時00分	場所	医師会館理事長室
----	---------------------------	----	----------

3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	牛久保西町内会 会長
松本 裕 (欠)	地域住民の代表者	中川地区民生委員児童委員協議会 会長
井澤 一成	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司 (欠)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
斉木 和夫	当該サービスに知見を有する者	斉木クリニック 院長
小林 雅子	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
小川 憲章	当該サービスに知見を有する者	小川メディカルクリニック 院長
池村 明広	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
大山 学 (欠)	法人代表	
吉井 涼子	管理者	
宮島 佳代	看護主任	
石濱 千秋	計画作成者	
羽後 みゆき	介護リーダー	
青柳 かおる		
後藤 瑞佳	事務	
加藤 萌子	事務	

4. 活動状況報告

別紙のとおり	(裏面あり)
--------	--------

5. 活動状況に関する評価・意見・要望

■事業所評価を実施し、意見をもらった。

1. 中川連合町内会地域懇談会に管理者に参加してもらい、看多機施設についてや楽しみながら健康寿命を延ばすというテーマで話してもらい、良かった。

2. 登録者数が減少したことについて

介護職員が減り、相談はあるが、毎日のデイや泊り希望がほとんどで、対応できなので新規を受けられない。

⇒国が発想の転換をすべき。医療依存度が軽い利用者にすすめると、まるめなので経済的に負担になり、医療依存度が高い人でも、家に居たいと願う方もいる。私がお願いしている利用者は特に人一倍大変で、そういう人が、今までお世話になったケアマネや、看護師・ヘルパーとの関係ができていのに、変更しなければならぬ縛りもあるため、ジレンマも多く、看多機を利用することに二の足を踏んでしまう。

有料・老健・特養、と私の頭の中の流れが決まってしまう。地域でいたいのに、地域にいられない。

利用者が利用しやすいように、現実に合わせたサービスにしないと。

6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

■自己評価について

1. について

・町内会の人たちが、自分の意見をしっかり持ってグループワークできて意味深いものになっていた。今後も是非参加したい。

2. について

・介護職不足に関しては、少し毛色を変えて、5000枚のポスティングを行ったが、1件も問合せは来なかった。来月は再度、求人を行う。

・こちらの意識を変えて、毎日のデイや泊りを受けていくしかないと思われる。送迎に人手が要するため、ショートステイセンターにしたほうが受け入れやすいが、、、

⇒それでは、在宅に訪問に行けない。

7. 地域からの情報提供

・特になし

8. その他特記事項

・特になし

活動状況報告書(小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	吉井 涼子	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況

登録者数(6月30日現在)	女性 8 名		男性 7 名		計 15 名	
要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	2 名	1 名	1 名	5 名	6 名	0 名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者	年齢	通い	泊まり	訪問看護	訪問介護	備考(入所日、退所日など)
ア	60	21	1	1	0	
イ	80	0	0	3	0	
ウ	94	12	8	3	0	
エ	81	7	3	3	17	
オ	81	8	0	2	0	
カ	100	29	25	1	23	
キ	91	30	26	11	7	
ク	99	26	22	4	7	
ケ	72	10	2	3	42	
コ	74	8	0	3	14	
サ	97	21	9	3	1	
シ	81	23	21	65	0	
ス	54	9	1	16	9	
セ	56	9	1	0	22	
ソ	78	30	28	85	3	
タ						
チ						
ツ						
テ						
ト						
ナ						
ニ						
ヌ						
ネ						
ノ						
ハ						
ヒ						
フ						
ヘ						
合計		243	147	203	145	
平均	79.9	16.2	9.8	13.5	9.7	

(裏面あり)

4. 運営方針

事業所の目標	【利用者の獲得】1. 適切な職員の確保と黒字転換 2. 「ケアの理念」の実現 「ケアの理念」:その人の「生きる」を支える。寄り添い、理解し、尊重する
目標に向けた具体的取組	1. 求人活動と既存の職員が充実した仕事ができ辞めないようにする 2. カンファレンスや記録による情報の共有をしている 3. 利用者や家族の意向を反映した多職種でのケアプランの作成と共有を目指している 4. 研修計画の実施

5. 活動報告

5月10日(金)	運営推進会議
5月13日(月)	安全衛生委員会・管理者会議
5月16日・20日	在宅事業部門全体研修
6月8日(土)	中川連合町内会地域懇談会
6月10日(月)	安全衛生委員会・管理者会議
6月20日(木)	運営会議
6月22日(土)	第23回事例発表会

6. 事故・ヒヤリハット報告

内容 ・ 改善策	1. 車椅子移乗時のミス 【経過】 通所の迎えのため訪問。ベッドから車椅子に移乗時、車椅子に座る際にズルズルと床に座り込ませてしまった。事業所に連絡し応援を呼び、看護師と共に、痛みの有無や傷の状況、足の動き等を確認し車椅子に移乗した。 【原因】 しっかり抱え込んでいなかった 【方策】 身体状況に合わせた介助方法を行う。 移乗時に声をかけを丁寧にし、ご本人にも移乗するという意識をもってもらう。
----------------	---

7. 地域への情報提供

特になし

8. その他特記事項

特になし
